



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中央小学校	階数	5
建設地	札幌市中央区大通東6丁目12番1号	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、45m高度地区、風致地区、第二種小売店舗地区	平均居住人員	985 人
気候区分	2地域	年間使用時間	3,000 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2017年3月1日
敷地面積	10,471 m ²	作成者	
建築面積	4,704 m ²	確認日	2017年3月1日
延床面積	11,597 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 79%
③上記+②以外の 77%
④上記+ 77%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 ・建物の圧迫感を軽減し、地域が持つイメージの継承を図る。	A 省エネルギー ・外断熱工法とLow-Eペアガラスを採用。 ・太陽光パネルを設置し、自然エネルギーの有効活用。 ・照明はLEDを採用。 ・教室、執務室系統の照明制御に明るさセンサーを採用。 ・節水型衛生器具 ・自然光を積極的に取り込み、照明エネルギー低減を図る。	
B 省資源等 ・外断熱により躯体を保護し、長寿命化を図る。	C 緑化 ・敷地周辺を可能な限り緑化を行う。	D 雪処理 ・昇降口に庇を設置し、冬期の雪に配慮した。 ・雪庇防止金物による、雪庇対策を図る。 ・十分な堆雪スペースを確保(グラウンド)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除いた年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される